

1月18日

問：ドイツの高速道路（アウトバーン）に巨大なふたをする事業は何を目的として行われたか、次のことばを使って説明しなさい。

生態系ネットワーク、連携、移動、計画

答の例：ドイツ、オランダなどでは、生物の多様性を確保するため、国家的に**生態系ネットワーク**を形成しようとする**計画**が立てられている。この計画に従って、高速道路が分断してしまった生物の**移動**を復活させ、生息場所の**連携**を取り戻して、生態系ネットワークの計画に一步近づける目的で、事業が実行された。

1月25日

問：外来の生物のうち、導入することが問題となるものと、そうはならないものの違いを、次のことばを使って説明しなさい。

シナダレスズメガヤ、チューリップ、イネ、種子、在来、悪影響

答の例：**シナダレスズメガヤ**など一部の外来生物は、導入した場所にとどまらず、**種子**などが外へ広がって繁殖し、在来の生物を脅かして悪影響を与えることが問題となる。しかし、**チューリップ**、**イネ**など農作物、園芸植物、家畜などの多くは、同じく外来生物であっても、人が栽培、飼育している場所から自ら広がって繁殖することはなく、問題とはならない。